

みやぎ情報化推進ポリシー（2021～2024）の概要

1 概要

- 【名称】みやぎ情報化推進ポリシー
 【期間】令和3年度～令和6年度（4年間）
 【趣旨】「新・宮城の将来ビジョン」に掲げられた人口減少などの社会変化を踏まえ、目指す宮城の姿の実現とともに、官民データの利活用や手続のオンライン化など、国計画における地方公共団体としての役割を果たすため、みやぎの情報化を推進するための方針・指針を定めます

2 基本目標

情報化で実現する富県躍進！

デジタル プログレス
「 D × みやぎ = PROGRESS 」
 ～誰一人取り残さないデジタル社会の実現～

【内容】新ビジョンの県政運営の理念に掲げている、「富県躍進！“PROGRESS Miyagi”～多様な主体との連携による活力ある宮城を目指して～」を下支えするとともに、SDGs（エスディーゼーズ）の視点を取り入れ、全ての県民にデジタル化の恩恵が行き渡るような社会を目指します

3 重点目標

2020.9 みやぎデジタルファースト宣言

- デジタルファーストによる県民サービスの向上
- デジタルファーストによる県内産業の活性化
- デジタルファーストによる働き方改革の推進

具体化



【内容】「みやぎデジタルファースト宣言」を具体化した「3つのD」を重点目標とし、目標達成のための取組を拡充します

4 個別施策概要

D(デジタル) for 「Citizen」

- 県有施設利用のオンライン化
- 市町村施設利用のオンライン化
- キャッシュレス収納の推進
- 教育情報化推進の加速推進
- オープンデータの活用推進
- デジタルデバイスフリーWi-Fi設置
- マイナンバーカードの普及促進

D(デジタル) for 「Local」

- 5G活用実証モデル事業
- AI・IoT産業創出・活用促進支援
- アグリテック活用推進事業
- デジタルマーケティング県産品販売促進モデル事業
- 新しい生活様式等によるビジネスモデル変化への対応促進

D(デジタル) for 「Business」

- Web会議システムの活用
- テレワークの導入
- ペーパーレス会議システムの導入
- テレビ会議システムの運用
- 新総合文書システムの構築・運用
- 議事録作成支援システムの運用
- RPAやAIを活用した業務の効率化

5 施策の全体像

